

ダラダラと残業しているあなたへ

カルビー代表取締役会長兼 CEO 松本 晃氏

ダラダラと残業しているあなたへ、僕はあちこちでいつも言うんです。残業なんてやめなさいって。

経営者として、残業手当を払うことなんてまったく惜しくない。あんなの微々たるもの。わずかなものでしかありません。それよりも、あなたがだめになってるよ、と僕は伝えたいんです。

残業をしても、人間がまったく進歩しないじゃないですか。そうでしょ。

たとえばバランスシートがあるでしょ？

その中で一番重要なのは、純資産(自己資本)ですよ。

会社は、いかにして自分たちの純資産を増やしていこうかとやっているじゃないですか。

個人もそうですよ。個人も自分の純資産を増やさないとだめじゃない。

何にもしていないと、個人の資産がまったく増えない。個人の価値がまったく増えない。

そんな人を誰が買いますか？ どの企業も買いに来ませんよ。

買われないということは良くないわけですよ。

だって野球の球団でも、優秀な選手を来年は盗んでやろうって思っているじゃない。

だからカルビーでは、自分の仕事が終わったら、極端なことを言えば2時に帰ってもかまわないと言っています。

朝は何時スタートでもいい。会社に来なくてもいい。そのかわり、終わったあと何をやるかと。

それが自分のバリュー、価値を上げるんだと。

優秀な人って、最初から秀でているわけではないんですよ。知識や教養を身につけて、家族と過ごす時間を大切に、そして健康でいるために努力して。そうしたものを蓄積して、どんどん優秀に、魅力的になっていくんです。そのためには、一日を2度楽しめるぐらいの、仕事以外の時間が絶対に必要なんです。

中には、ただ遊んでしまう人もいますが、人間はね、時間があつたら何かをやりますよ。そういうね、豊かな生活がその人間を魅力的にするんですよ。そういう魅力的な人間から次の新しいことが生まれるんです。

ちなみに僕は人の育成なんてしません。自分でやれと。チャンスは与えてやるから自分でやれ、と言っています。チャンスを与えられて、そのチャンスを生かさない人に未来はありません。

会社は人を育てる場所じゃないですよ。会社は自分で育て、貢献してもらう場。会社というのは教育の場ではありません。月謝を払ってもらっていません、こちらが払っています。

僕自身は、とにかく結果出して、自分のBUYを上げて、と思って仕事人生を歩んできました。高度経済成長時代の人間だから、豊かになりたい、成功したい、お金持ちになりたい。そう思っていましたね。

東北から元気発進！！ワクワク"夢実現"プロジェクト

以前、残業代について考えるきっかけとなりました。

20、30代、海外出張続きでした。駐在ではなく出張です。行って帰って、行って帰って。たまに日本に帰って会社で遅くまで仕事していると、残業がつくのですが、給料をみて、こんなに残業代が支払われるのかと驚きました。会社にずっといる人のほうがいいわけですよ。でも、それをみて、こんな人をだめにするもの、やめたらいいのに、と思っていました。

残業手当の額なんてわずかなものです。

大きく稼ごうと思ったら、それなりのポジションを狙うか、犯罪に手を染めるかしかない(笑)。だから、僕はずっとどうしたらいいかと、帰納的に考えてきました。自分を高く売るためにどうするか。仮説をたてて、現場で検証して、また修正して、を繰り返してきました。

自分を高く売るには、まずは他人からの評価を上げることが必要です。

結局、自己評価で俺はよくできると思っている、他人からの評価を高くしないと何の意味もない。他人からの評価を上げたかったら、自分を高めるしかない。

では、どうやって自分の価値を高めるか、それは目標設定だと思います。

みなさんも、ぜひ自分の時間を確保して、その時間の中で自分の価値を高めて、自分の人生の目標を達成していきましょう。一番大事なことは時間。仕事は無駄なことからやるのではなく、やらないといけないことから着手してください。

Livedoor ニュースより

思わず涙する感動秘話

【受け入れる心～感動の心～】

お釈迦様は、この世の苦しみ・悲しみの根源は、「思い通りにならないこと」と悟りました。

自分の思い通りにならないことに対して、それに逆らって何とかしようとするからこそ 人は悩み・苦しむのです。

人の苦しみや・悲しみは外から与えられるものではありません。

苦しい・悲しいと思う心、つまり、人の内（心）から苦しみや悲しみが発生しているのです。だから、お釈迦様は、こうおっしゃっています。

「すべて、受け入れなさい」と。

それは、頑張る生き方ではなく、楽に生きる生き方です。

人に頼って、人に甘えて、あるいは人に頼られて、時には人から甘えられて、自分の思い通りに世の中を変えようとしなくて、それを受け入れて、こころを楽にして生きてゆくこと。そして、その最高の形は、「ありがとう」と感謝することだったのです。

水を飲むことに「ありがとう」 息ができることに「ありがとう」
食事ができることに「ありがとう」 仕事があることに「ありがとう」
家族がいることに「ありがとう」 友達がいることに「ありがとう」
話ができることに「ありがとう」 歩けることに「ありがとう」
病気でないことに「ありがとう」 生きていることに「ありがとう」

簡単おつまみ「真夜中の4分クッキング」

とにかく簡単に、家にある食材だけの組み合わせで組み合わせはシンプル、かつ効果的に作れるおつまみを紹介します。

油揚げの納豆包み焼き

【材料（1人分）】

油揚げ…1枚、納豆（小粒、たれ付き）…40g、
長ねぎ（粗みじん）…大きじ2、練りがらし、醤油…各適量

【作り方】

- (1) 油揚げは長さを半分に切り、切り口を手で静かに開けて袋状にする。
- (2) ボウルに納豆、納豆のたれ半量、長ねぎを入れて混ぜる。
- (3) (1)に(2)を同量ずつ詰める。
- (4) (3)を魚焼きグリルに並べ、強火で2～3分、こんがり焼き色がつくまで両面を焼く。
- (5) 食べやすく切って皿に盛る。練からし、醤油をつけて食べる。

魚肉ソーセージのサラダ

切って和えるだけの特急つまみ

【材料（1人分）】

魚肉ソーセージ（細切り）…1本 紫玉ねぎ（薄切り）…40g
キャベツ（千切り）…60g、マヨネーズ…大きじ2
胡椒…少々

【作り方】

ボウルにすべての材料を入れて混ぜる。

東北から元気発進！！ワクワク"夢実現"プロジェクト